



レポート作成 簡単ガイド

SHOBI University Media Center

レポート作成の手順

STEP1 課題を正しく理解する

STEP2 下調べをして基礎知識を得る

STEP3 テーマを考える

STEP4 資料やデータを集める

STEP5 アウトラインを作成する

STEP6 文章を書く

STEP7 引用・参考文献リストを作る

STEP8 仕上げ

うまく進まないときは
前のステップに戻って
修正しよう

STEP1 課題を正しく理解する

課題が出たら確認すること

課題の趣旨

どのように書くことが求められているのか？ レポートのタイプは？

- 読書レポート（図書などを読んで、要約する）
- 報告型レポート（テーマについて、調べたことをまとめる）
- 論証型レポート（テーマ・論点について、資料やデータを根拠にして、自分の意見を述べる）

課題の条件

枚数、文字数、提出期限、提出方法、使用する資料など

STEP2 下調べをして基礎知識を得る

下調べに適するもの

授業資料

- 配布されたプリントやノートを読み直す
- シラバスに載っている[参考図書]や[使用テキスト]を読む

Web

- ジャパンナレッジ Lib
概要や定義がわかる。大学契約の事典・辞書データベース(→p.6)

※ウィキペディアや生成系 AI は、情報が間違っている場合があるので注意

メディアセンターの資料

- メディアセンターWeb サイト(→p.3)で検索して、関連する図書などを読む
- 関連分野の書棚へ行って、入門書などの基礎的な本を読む
- 参考図書コーナーの書棚へ行って、事典や辞書で調べる

STEP3 テーマを考える

テーマ選びの原則

テーマは、先生から具体的に指定される場合 と 自分で設定する場合 がある
(例:「環境問題を1つ取り上げて、自由に論じなさい」)

テーマは次の基準で選ぶとよい

- 興味や関心がある
- 論じる価値がある
- 関連する資料がほどほどにある (テーマの範囲が広すぎず、狭すぎない)

テーマが広すぎると、読むべき資料が多くなり、時間がかかる。

範囲を狭くして、焦点を絞ると、内容を深く掘り下げることができ、良いレポートになる

例:「環境問題」>「地球温暖化」>「ヒートアイランド現象」

例:「スポーツ政策」>「子どもスポーツ政策」>「子どもの体力向上のためのスポーツ政策」

STEP4 資料やデータを集める

論証型レポートに必要なものは次の3つ

1. 問い <問題提起>
2. 問いに対する自分の答え <自分の意見、考え>
3. その答えが正しいという根拠 <資料、データ>

読む人が納得できるように、必要な資料・データを集めて、論理的に説明しよう

資料・データ集めの原則

● 信頼できる資料・情報源であること

- 専門家が書いた図書・論文
- 新聞記事
- 官公庁・関連団体・研究機関の資料やウェブサイト
- × 作者が不明の Web ページ (ウィキペディア、知恵袋、個人のブログや SNS)
- × 出典(しゅってん=情報源)が書かれていない

※出典が書いてあっても、情報を鵜呑みにせず、元データや原文を自分で確認しよう

ウィキペディアなどの
信頼性が低い情報を引用すると
レポートの評価が一気に下がる場合がある

● 複数の資料を集める。意見が偏らないように、さまざまな立場・意見の資料を集める

資料・データの集め方

- 図書・論文・新聞記事・統計・判例などを調べる(→p.3~6)
- メディアセンターWeb サイト内の「調べ方ナビ」(<https://library.shobi-u.ac.jp/lib/ja/search>) →
ここで紹介した以外のツールも掲載しています→

- さまざまな調べ方を詳しく知りたい場合は、
国立国会図書館サイトの「リサーチナビ」がおすすめ
<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi>



図書や電子ブックを探す

メディアセンター Web サイト

<https://library.shobi-u.ac.jp>



- メディアセンターの資料(図書、電子ブック、雑誌、DVD等)を検索できる。
- 電子ブックは、外部サイトへ移動後に読める。

操作手順

- ①キーワードや人名を入力し、検索する
- ②資料の一覧が表示される
- ③読みたい資料のタイトルを押すと、詳しい情報が表示。
置いてある場所がわかる。

コンテンツツーリズム研究：アニメ・マンガ・ゲームと観光・文化・社会
コンテンツツーリズムケンキウ：アニメ・マンガ・ゲームトカ
ンコウ・ブンカ・シャカイ
岡本健編著
増補改訂版
東京：福村出版，2019.4
[GoogleBooksで詳細を見る](#)

図書

No.	場所	請求記号	状況	貸出区分	予約人数
1	A館中央>図書	689.21 O	利用可能	図書	0

尚美学園大学メディアセンター
SHOBI UNIVERSITY MEDIA CENTER

所蔵資料 カテゴリ検索 詳細検索

アニメ 観光

所蔵資料
全23件 1~20 お薦め順

コンテンツツーリズム研究：アニメ・マンガ・ゲームと観光・文化・社会、増補改訂版
著者名：岡本健編著
出版：福村出版 2019/4
所蔵：A館中央>一般書 689.21/O 図書
状況：利用可能

電子ブック
コンテンツが拓く地域の可能性：コンテンツ製作者・地域社会・ファンの三方良しをかなえるアニメ聖地巡礼
著者名：大谷尚之、松本淳、山村高嶺著
出版：同文館出版 2018/10
所蔵：電子ブックKinoDen 689.4 電子ブック、PDF

電子資料を表示

電子ブックの場合は、**電子資料を表示** を押す。
電子ブックのサイトへ移動後(※認証が必要)、**読む** を押すと読める。

電子ブックの操作手順はこちら



<https://library.shobi-u.ac.jp/lib/ja/materials/ebook>

KinoDen
Kinodan Digital Library

コンテンツが拓く地域の可能性
コンテンツ製作者・地域社会・ファンの三方良しをかなえるアニメ聖地巡礼
著者：大谷尚之、松本淳、山村高嶺著
出版社：同文館出版
出版年月：2018/10
ISBN：9784495390211
eISBN：9784495330063
NDC：689.4

読む

電子ブック

CiNii Research(サイニィ・リサーチ)

<https://cir.nii.ac.jp>



- 全国の大学図書館が所蔵している「本」(図書や雑誌)をキーワードや人名で検索できる。
テーマに関する本を幅広く探したい場合やどの大学図書館にあるか調べたい時に便利
- 論文や研究データ等もまとめて検索できる(→p.4)

カーリル

<https://calil.jp>



- 全国の公共図書館等のリアルタイムの貸出状況がわかる
- 課題の図書がメディアセンターになかった場合など、近くの公共図書館にないか調べられるので便利

※一般的に、在住・在勤・在学している地域の公共図書館では、本を借りることができる。

尚美生は、川越市立図書館の本を借りられる。

カーリル

台湾を知るための72章【第2版】(エリア・スタディーズ147)
著者：林文郎(編)、劉松藩(編)、劉松藩(編)、劉松藩(編)、劉松藩(編)
出版年月：2018/10

読む

電子ブック

論文や雑誌記事を探す

Google Scholar(グーグル スカラー)

https://scholar.google.co.jp



- Google の論文検索サイト。テーマに関連する論文等を探して、ネット上で本文を読める(一部除く)
- 海外の論文も探せる

操作手順

- ①キーワードや人名を入力し、検索する
- ②論文の一覧が表示される
- ③読みたい論文のタイトルを押す。
PDF が表示されたり、外部サイト(リポジトリ、J-STAGE 等)に移動後に PDF をダウンロードしたりして読める。

本文が非公開の場合は、論文を掲載している雑誌のタイトルや号数等から雑誌の実物を探し出せば読める。メディアセンターWeb サイト(→p.3)で雑誌タイトルを入力して検索する。なければほかの図書館にないか CiNii Research 等で調べる。



CiNii Research(サイニィ・リサーチ)

https://cir.nii.ac.jp



- 国内の論文や学術雑誌の記事等を探せる。ネット上で本文を読めるものもある。
- 研究データや全国の大学図書館が所蔵している「本」(図書や雑誌)等もまとめて探せる

検索のコツ

- ・操作手順は上記の Google Scholar とほぼ同じ
- ・検索結果一覧の表示順を「新しい順」→「関連度順」にすると関連するものが見つかりやすい
- ・タイトルを押すと、詳しい情報が表示される
- ・オレンジ色のボタンを押すと、外部サイト等へ移動する



新聞記事を探す

朝日新聞クロスサーチ

大学契約のデータベース。統合認証基盤システムから利用

- 1945年～今日までの朝日新聞から、テーマに関連する記事を探して、ネット上で読める
- 新聞には、社会・経済・スポーツ・文化などに関するニュースや解説、意見、図表等が掲載されている

操作手順

新聞データベースは統合認証システムから利用



- ① 新聞データベースの画面で、キーワードを入力して検索する
- ② 新聞記事の一覧が表示される
※件数(〇〇件)の部分を押すとすべての記事が表示される
- ③ 記事のタイトルを押すと、本文が表示される。
※サムネイルを押すと、記事の画像が表示される

データベースを終了する際は

画面右上の「ログアウト」を押してから画面を閉じてください

読売新聞「ヨミダス」

大学契約のデータベース。統合認証基盤システムから利用

- 1986年9月～今日までの読売新聞から、テーマに関連する記事を探して、ネット上で読める
- 新聞には、社会・経済・スポーツ・文化などに関するニュースや解説、意見、図表等が掲載されている

操作手順

手順は、上記「朝日新聞クロスサーチ」とほぼ同じ

日経テレコン

大学契約のデータベース。統合認証基盤システムから利用

- 1975年～今日までの日本経済新聞などから、テーマに関連する記事を探して、ネット上で読める
- ビジネス視点の記事が多い。就活対策や業界分析にも役立つ

操作手順

手順は、上記「朝日新聞クロスサーチ」とほぼ同じ

基本情報(概要や定義)を調べる

ジャパンレッジ Lib

大学契約のデータベース。統合認証基盤システムから利用

70種類以上の事典・辞書をまとめて検索して概要や意味を調べられる

操作手順

統合認証システムにてデータベースを選ぶ



① ジャパンレッジの画面で、キーワードを入力して検索する

※検索結果を増やしたい場合は、検索範囲をプルダウンで「見出し」→「全文」に変更する

② 事典・辞書の見出しの一覧が表示される

③ 見出しを押すと、本文が表示される



データベースを終了する際は

画面右上の「ログアウト」を押してから画面を閉じてください

統計を探す

● Google 等の検索エンジンで、探したい統計のキーワード+「統計」で検索して探す
(例えば「サッカー人口 統計」で検索)

● 関連する分野の各府省や都道府県・市町村、業界団体等の Web サイト内の統計ページから探す

政府統計の総合窓口 e-stat

<https://www.e-stat.go.jp>



● 政府統計をキーワード等で検索して表示・ダウンロードできる

判例を調べる

TKC ローライブラリー「LEX/DBインターネット」

大学契約のデータベース。統合認証基盤システムから利用

キーワードや裁判日などで検索して判例や評釈情報、関連条文等を調べられる



調べたけどわからない場合

カウンターへご相談ください(オンライン相談可)

調べたいことや探している資料等の質問について、適切な資料やオンライン情報を案内します。



必要な資料がメディアセンターになかった場合

カウンターへご相談ください(オンライン相談可)

ご希望に合わせて、資料を入手できる方法を調べて提案します。

- ・公共図書館等にないか調べ、案内。または、ほかの大学図書館を紹介(紹介状無料)
- ・ほかの図書館から論文のコピーや図書を取り寄せる(コピー代・送料は申込者負担)
- ・購入できる書店等を調べ、案内
- ・メディアセンターのリクエスト制度を利用(希望に添えない場合や時間がかかる場合があります)

STEP5 アウトラインを作成する

どのような筋道で自分の言いたいことを伝えるか、アウトライン(構成、概要)を考える

アウトラインの例

テーマ:格差社会

タイトル:格差社会の前提としての機会と評価の公平性

序論

1. はじめに

- ・問題の背景 ー近年、ワーキングプアや派遣切りなど、格差社会の負の問題が取り上げられている
- ・何を論じるか ー個人が動機づけを持って取り組み、社会が活性化するための格差社会の改善点
- ・なぜ論じるか ーグローバル時代で日本が生き残るには格差社会は不可避であり、改善が必要

本論

2. 日本における格差の現状

3. 格差社会の問題

- 3-1. 機会の不公平
- 3-2. 評価の不公平

本論では、
自分の主張とその根拠を積み上げていく

結論

4. 終わりに

- ・主張のまとめ ー機会と評価の公平さを堅守した格差社会をめざすべきである
- ・今回の研究で触れなかったこと、今後の課題

<参考文献> ・厚生労働省(2018)『労働経済白書 平成30年版』勝美印刷

上図は酒井(2009) p.140 を参考に作成

STEP6 文章を書く

STEP5で考えたアウトラインに沿って、文章を書く。

文章を書く時の注意点

- 文末は「～です」「～ます」ではなく、「～である」「～ている」「～た」などの「だ・である調」に統一する
- 読みやすい文章にする。一文は短めに！
- 「他者の考え」なのか、「自分の考え」かが、読む人がわかるように区別して書く

引用する時の注意点

●他者の文章・図表等を引用する場合

- 引用元(情報源)を明記する
- 引用した部分を明確に区別する
- 引用は必要最小限にする
- 引用部分は補足的にする(自分の文章がメイン。引用だらけのレポートはダメ！)

正しく引用しないと

ひようせつ
剽窃・盗用

と判断されてしまいます

●引用の書き方の例

- ①引用部分を「」で囲み、レポートの中の引用順に通し番号を付ける
- ②レポートの最後に「引用文献」と記し、①の番号順に資料名を書く(→STEP7)

シェアリングエコノミーとは「個人や企業、非営利団体などが所有する物や遊休資産、ノウハウなどを、インターネットを利用した仲介によって貸し出すなどして、他者と交換・共有すること」¹⁾である。移動手段のシェアである自転車シェアリングは、「環境負荷の低い自転車を共有することで温室効果ガスの排出削減や資源の有効利用につながるだけでなく、地域の活性化や健康の増進等にも貢献」²⁾している。国内における自転車シェアリング……(略)

<引用文献>

1)日本大百科全書, ジャパンナレッジ「シェアリング・エコノミー」

<https://japanknowledge.com/lib/display/?lid=1001050311192> (2019年4月15日参照)

2)環境省(2018)『環境・循環型社会・生物多様性白書 平成30年版』, p.80

Webの場合、自分が見た日付を書く

引用した部分のページを書く

STEP7 引用・参考文献リストを作る

- 引用や参考に使った資料のリストを作り、本文の最後に記す
- 文献の書き方は、学問分野などによって異なる。提出先(教員)の指示があれば、それに従うこと

リストがないと
何も調べないでレポートを書いた
ことになってしまうよ!

文献の書き方の例

- 図書の場合⇒ 著者名(発行年)『書名』発行所
例 櫻井準也(2014)『考古学とポピュラー・カルチャー』同成社
- 論文の場合⇒ 著者名(発行年)「論文タイトル」『雑誌名』, 巻(号), 掲載ページ
例 濱西隆男(2010)「行政法における通則法等の役割 1」『自治研究』86(6), 98-120 頁
- 新聞の場合⇒ 記者名「記事タイトル」『新聞紙名』発行年月日 朝刊・夕刊, 掲載ページ
例 佐藤恵子「職場で音楽、仕事弾む!？」『朝日新聞』2013/8/23 夕刊, 1 頁, 朝日新聞クロスサーチ
- Web ページの場合⇒ 作成者名「Web ページのタイトル」URL<参照日>
例 川越市「令和 5 年版統計かわごえ」<https://switch-www.ins.city.kawagoe...><2025 年 2 月 21 日参照>
- 楽譜の場合⇒ 作曲者名(発行年)「曲名」编者・校訂者名『曲集名』発行所名, 掲載ページ
例 スクリャービン(1987)ピアノ・ソナタ第7番作品 64「白ミサ」伊達純、岡田敦子編・校訂
『スクリャービン集 2』
- 生成系 AI の場合⇒ 生成系 AI ツール名, ”入力した文章”, 参照日
例 ChatGPT, ”初めて CG が使われた日本映画は?”, 2023 年 9 月 19 日

STEP8 仕上げ

何度か読み直して、誤りや問題がないか確認する

- 必要事項が記載されているか(提出日、科目名、教員名、学部・学科名・学年、学籍番号、氏名、レポートのタイトル)
- 文脈はつながっているか。誤字脱字はないか
- 引用した文章や図表等について情報源を明記したか
- 指定された書式になっているか。文字の大きさなど読みやすいようになっているか、など



参考文献



このガイド作成にあたり、参考にさせていただいた文献のリストです。

レポートや卒論の書き方に関する図書・電子ブックは、このほかメディアセンターに多数あります →



- 1) 石井一成(2011)『ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方』ナツメ社
- 2) 慶応義塾大学日吉キャンパス学習相談員(2014)『学生による学生のためのダメレポート脱出法』慶応義塾大学出版会
- 3) 酒井浩二(2009)『論理性を鍛えるレポートの書き方』ナカニシヤ出版
- 4) 山口裕之(2013)『コピペと言われないレポートの書き方教室』新曜社
- 5) リチャード J. ウィンジェル著、宮澤淳一・小倉眞理訳(2014)『音楽の文章術。改訂新版』春秋社
- 6) 佐渡島紗織 [ほか](2022)『大学生のためのレポートの書き方：課題に応える卒論に活かせる』ナツメ社

このガイドより詳しい『レポート作成ガイド』Web 版もご活用ください

<https://library.shobi-u.ac.jp/lib/ja/reportguide>

